

岩手県陸前高田市 柱III 「民間事業者と連携した土地利活用バンクの改善」

目的・背景

土地利活用バンクの一層の利用促進に向け、民間事業者との連携体制構築、効果的な情報発信方法検討等を支援

- かさ上げ部及び平地部の未利用地を対象として、2019年に土地利活用バンクを設置したが、土地利活用の課題を大きく改善するに至っていない。
- 施策の基盤となるバンクについて、**宅建業者等との連携**による改善及び**効果的な情報発信方法の検討**を行う必要がある。

位置図



航空写真



取組とその効果

- 1 **バンク利用のインセンティブとなる支援制度の構築に向けた調整、補助金交付要綱の作成（令和5年度開始）。**
(従来からの土地購入者を対象としたものに加え、成約時に土地所有者、宅建業者を対象に支援を実施)
- 2 **市と宅建業者の意見交換を通じた連携協力の強化。**
- 3 **バンクのPR媒体としてパンフレットや、現地立て看板デザイン案等のツール作成。**
(看板についてはQRコードを活用し、当該土地で土地価格や条件等が即座にわかる工夫を施す)

取組の様子

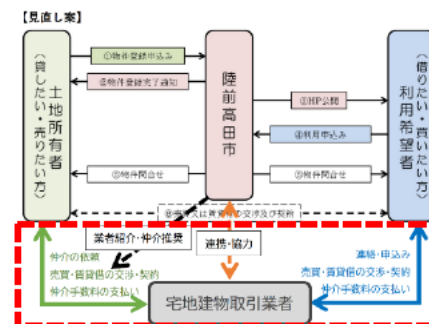


宅建業者との意見交換会

取組経過

- 6～10月 いわき市、気仙沼市等の先進事例を収集・比較・分析し、**本市のバンク制度の課題を整理**。いわき市のバンク利用のインセンティブとなる支援制度を参考に本市の支援制度を検討
- 9～2月 宅建業者との意見交換会を2回にわたり開催し、**今後の連携に向けた関係構築を図る**
- 11～3月 バンク利用促進に向け、インセンティブとなる**支援制度を立案し、予算化を実施**。あわせて、パンフレット・現地立て看板等の**情報発信方法の検討、ツールの作成を実施**

取組成果



宅建業者との連携協力を強化
土地利活用促進バンクのスキーム



現地立て看板デザイン案



土地利活用促進パンフレット案

今後の方向性

- **協力を強化した宅建業者のチャネル及び多様な媒体を活用したPR・情報発信の拡大**
- **移住定住施策等と連携した、土地利活用の推進**